



基本CG28枚

本編149枚

「あの子のために黙っておいて  
もらえないかしら？」

「悠斗すまん！  
お前の大好きなママに種付け……うっ!!!」

溺愛ママが  
息子の友達に  
寝取られた理由



基本CG28枚

本編149枚

「あの子のために黙っておいて  
もらえないかしら？」

「悠斗すまん！  
お前の大好きなママに種付け……うっ!!!」

溺愛ママが  
息子の友達に  
寝取られた理由

私の名前は、冴島裕子。  
今日は一人息子の悠斗が友達を  
連れて来ると言うから、夜ごはんを  
準備して待っていた。

内気な息子は学校があまり得意では  
なく、さらに進学して、友達ができるか  
心配だったが、本人は「友達はちゃんと  
できた」と言うものだから信じてはいた。

どんな子かしら？  
あの子のことだから  
よく似た大人しい子かも  
しれないわね……

たふ♡

し子♡



でも実際にこの目で見るまでは不安もあった。  
優しい子だから私に心配を  
かけまわしてやるのはほど。

学校はどう？  
楽しい？

もじ

もじ

そして、入学してから約2か月  
経った今日……その悠斗が  
我が家に友達を招待したの  
だった。

う、うん……  
雅樹くんっていう子がさ  
僕の後ろの席になったん  
だけど……  
色々話しかけてくれて  
友達になったよ！



お邪魔しまっす!!  
初めましてー!  
悠斗さんのクラスメイトの  
奥田雅樹っす!

部活は悠斗とは違って  
野球部なんすけど……  
同じゲームやってるっつー  
ところから友達になりました

僕がずっとやってるスマホの  
ゲームあったでしょ?  
雅樹くんもそれ結構やりこんで  
……今では一番の友達



いやいや！  
悠斗に比べたら、俺なんて  
雑魚だから！  
この前の共闘も悠斗の  
おかげではかどったし？

あ、あの暗黒竜HLは装備が  
揃うまでは、EPSO%切った  
ときに撃ってくる特殊技を  
耐えきれないから、大変だよな

は、話の内容はよく  
わからないけれど……  
友達というのは本当っぽい  
わね

悠斗とは正反対のような少年に  
少し警戒はあったものの、話して  
いる様子を見ても、息子が強要  
されていたりする……とどうもど  
はなさそうだった。

そうそう！  
しかも野良でメンバー募集  
かけても、ドロップ欲しさ  
のワンパン野郎とかくるしさあ

今日は何でもそのスマホゲームの  
生放送とかがあるらしく、それを  
一緒に見るために誘ったのだとか。

新武器の情報楽しみ  
だよなあ……  
つっても、俺が入手できる  
のはまだ先なんだけど

ウフフ♡

アハハ

ずっとスマホをいじっているのは  
あまりよくなろと思ってるが  
それがこうして友達作りに役立って  
いるのなら、そう悪いものではない。

素材の要求とか厳しいからね  
……エンドコンテンツの  
一つになるらしいし

でも本当に良かった……  
引つ込み思案の悠斗が  
あんなに楽しそうにして  
いて……

それにしても、やっぱり  
野球部で鍛えているせい  
か  
悠斗とは体格が全然違うわね

私も夫も体が大きい方じゃない  
からそれも関係しているのかしら？  
悠斗はまだ○学生に間違えられる  
のに……

盛り上がりながら2階へと  
上がっていく二人を見ながら  
私はそんなことを思っていた。

アハハ

……

夕食は二人が軽くつまめるように  
サンドイッチにしておいた。  
それにサラダとスープもつけて  
それなりの量を用意したのだけれど  
……

うっまー!!  
おばさん、めちゃうくちゃ  
美味いっす!

大げさよ……  
でも、ありがとう  
一応多めに準備はして  
おいたけど……

俺のおかんはサンドイッチ  
なんて洒落たモノ作らないんすよー  
ご飯に肉どーん! みたいな?



悠斗が一切れ食べ終わる間に  
雅樹くんは二皿を食べ終わる。

悠斗もいっぱい食わないと  
でかくなれねーぞ？

わー

す、妻いわね……  
運動してる子って  
こんなに食べられる  
ものなのね……  
そりゃ悠斗とも体格が  
違うわけだ

あはは……僕は元々小食だし  
雅樹くんと比べられたら、誰  
だって少なく見えちゃうよ



ほら、そっちに  
これ置いて？

このとき、別のことに気を取られていた  
私は、雅樹くんが何を見て考えている  
のかなんて知る由もなかった。

それにしても、俺ん家のおかんとは  
本当に違うなあ……上品そうだし  
見た目完全にお姉さんでしょ？  
最初、"あれ"を見たとき完全に姉貴だと  
思ったし……  
そんで、この乳とケツはなに？

やばくない？  
AV女優かよ？

しん♡

ブーン♡

乳揺れてますよ  
おばさん！  
クツクツふるふる  
エロいなあ……

しかも、まじで美人だよな……  
身近の女では4組の相澤が  
一番かと思ってたけど、たつた今  
ランキングが入れ替わったわ！  
そんで、このおばさんがまさか  
あんなことしてるとは……

想像するだけで勃起しそう

しん♡

プツ♡

雅樹くんはまだ  
食べられるかしら？



ん?  
どうかした?

いいえいえ!  
全ッ然食べます!  
いくらでも!

そう?  
じゃあ、追加で何か  
作ろうかしら?

悠斗はどうする?!

いや、僕はいい……  
これでお腹いっぱいだし



良いんすか!?  
ごちそうになります!

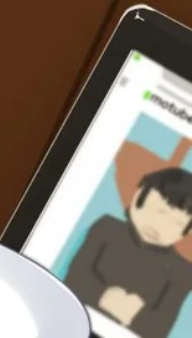
あ、片付けるお皿  
持っていきますよ!

♡♡♡

あら、雅樹くんはそういう  
手伝いもできる子なんだ?  
悠斗も見習ってほしいわね

これはチャミス

はいはい……  
雅樹くん、放送はいいの?



ああ、そうよね……  
雅樹くんも座っていいから  
お気持だけ頂いておくわ  
お客様なんだし……ありがとう

ね？

いやいや、これくらい  
させてください  
ご飯食うだけ食って  
帰ったなんて知れたら  
おかんが何言うか……

嘘だけどww  
とりあえず、二人きりで  
あの件を問ひ詰めた  
んだよ！

大丈夫……  
雅樹くんが良い子だ  
ってことはわかったから

率先して動くようにしてくれる  
雅樹くんに対して  
「息子もそんな友達ができて  
よかった」と素直に喜んで  
思ってた。



だから、油断してんだ。  
結局、押し切られる形で  
食器をキッチンまで運んで  
もらってるのよ。

おばさん……  
清楚な見た目してんのに  
息子のち○ぽにご奉仕とか  
やばいっすよー

え……？

そこで私は予想外の  
写真を見せられたの  
だった。



な……なんで  
この写真

あの子が見せたの？

う……

やっぱり  
おばさんなんだ？

動転してひたため  
それをとっさに否定  
できなかった。





雅樹くんのスマホに映る  
男女の画像……

それは母親が息子の勃起した  
おち○ちんを舐めている写真  
だった。

私と悠斗との秘密。  
悠斗が産まれてから  
夫との営みは減る一方  
その代わりとなるように  
成長し甘えん坊となった  
悠斗は何をするのも私と  
一緒であることを望んだ。

どろりでおち○ちんが  
大きいと思った♡

今日フェラしてもらってから  
昨日はオナニーせずに  
我慢したんだ！

当然、お風呂も一緒だった。  
そこで、悠斗の初めての射精……  
精通するのを手伝ってしまった。  
キツカケは自然と勃起した  
おち○ちんを幼い息子が不思議  
がったことからだった。



ママッ  
あっ……舌ぺろぺろ  
気持ちいい

んふふ……  
悠斗のすっかり  
ピンピンに  
なっちゃったね？

はぁ……あう

成長することに夫に似ていく  
悠斗が可愛くて、私はいつしか  
手ロキだけでなく、フェラチオ  
さえもやってあげていた。  
週に一度だけ。フェラの日。  
それを悠斗がスマホに撮った。  
「自分でオナニーするときに  
使いたいから」と。

それを私は許してしまっただ。  
それどころかそれを可愛ら  
すら思ってしまったのよ……

何枚か写真あるけど……  
部屋とか思いつきり  
悠斗のところがいいね？

……♡

お決まりの定位置つかか？  
フェラするときはここで  
……みたいなの？

悠斗のち○こ  
これ勃起してんの？  
それだと小さくね？



この写真は……寝る前とか？  
射精してスッキリしたら  
寝付きもいいでしょうねえ

そ、それは……

やっぱ、フェラときは  
きっちり皮被ったところも  
舐めてあげるんっすか？

何度もやめようとしたが、可愛い  
一人息子にせがまれると断れない  
私が出た。  
内緒の行為は夫にバレることも  
なかったのに、まさか息子の友人に  
バレるなんて……

悠斗って俺の席の前なんすけど  
放課後にたまたま机の中に  
置きっぱなしだったスマホを  
見つけちゃって

見ちゃダメなのは  
わかってたんですけどね？  
誕生日がロック解除に  
なあって開いちゃったから

そしたら、これがどーん！  
びっくりしすぎてすぐに  
俺のスマホに保存しとき  
ましたww



そ、それは……

料理上手いし、優しそうだし  
美人だし……まじでめっちゃ  
くちやいい母親じゃんって  
思ってたのになあ

バレたのがまだ俺だったから  
いいけど、親父さんとか……  
他のクラスメイトだったら  
どうなってたか

彼の行いをとがめようとしても  
この写真を前にされたら  
私は口を閉じるしかなかった。



そ、それで……その……  
これは、あの子のためにも  
黙っていてくれないかしら？  
私ももうあんなことしないわ

私が甘すぎたのよね  
もうちゃんと息子と  
母親に戻らないと……

むいっ

うひっ……  
こうやって見ると  
まじで美人だよなあ

もい

俺と同一年の息子が  
いるとか普通思わねえよ

ええ……あー  
そうっすねー？  
悠斗が母親にフェラ  
されてるなんて知れたら  
学校来れないもんなー

……ッ！  
そう……なるわ、ね  
だから、雅樹くんも悠斗のために  
その写真を消してくれないかしら？

乳でけー……  
揉みてえなあ  
セ○クスしてえ

悠斗……ずりよな？  
一人だけの思いして

んん♡

んん♡

悠斗のため……か  
でも、それって俺に何の得も  
ないっすよねー

？  
どういう意味？  
何を言ってる……



ん♡

あはは♡♡



ちよ、ちよっと雅樹くん?  
は、離しなさいっ

ええーいいんすか？  
俺、写真を消す気でいたのに  
おばさんにそんな態度  
とられると萎えちゃうなあ？

そんな……ッ♡

もみ♡♡

もみ♡♡

もみ♡♡

うおお……やらけえっ  
なにこれ！ すっご！  
おばさんの乳やばいっ

どこからか、この話と写真が  
広まったら悠斗も不登校に  
なっちゃうのになあ……  
いや……方が一の話ですけどね？  
ありえないっすけどww

やっ♡

あ♡

もみ♡♡

もみ♡♡

おっぱい最高の  
揉み心地だわww

俺は別に悠斗が母親の  
フェラで射精してても  
気にしませんよ？  
悠斗は俺のダチだしね？  
でも、他の奴とか特に女子  
はどうかなあ……

もみ♡♡

雅樹くん……  
あなた……んっ♡

悠斗のこゝろを持ち出されては抵抗できない。  
その間も夫よりもごつい手でしつように胸を揉まれてしまう。でも、これは私に原因があるから。

ん、ん

ん、ん

もみ、ん

もみ、ん

胸くらいなら……  
夫に何度も揉まれていて  
我慢すればいい

あーやべえ  
ち○こ勃ってきた……

え……？

もみ、ん

~~~~~

おばさん、ちよっとかがんで  
もらっていいですか？  
よろじょ………

………  
あっ  
♡

え？

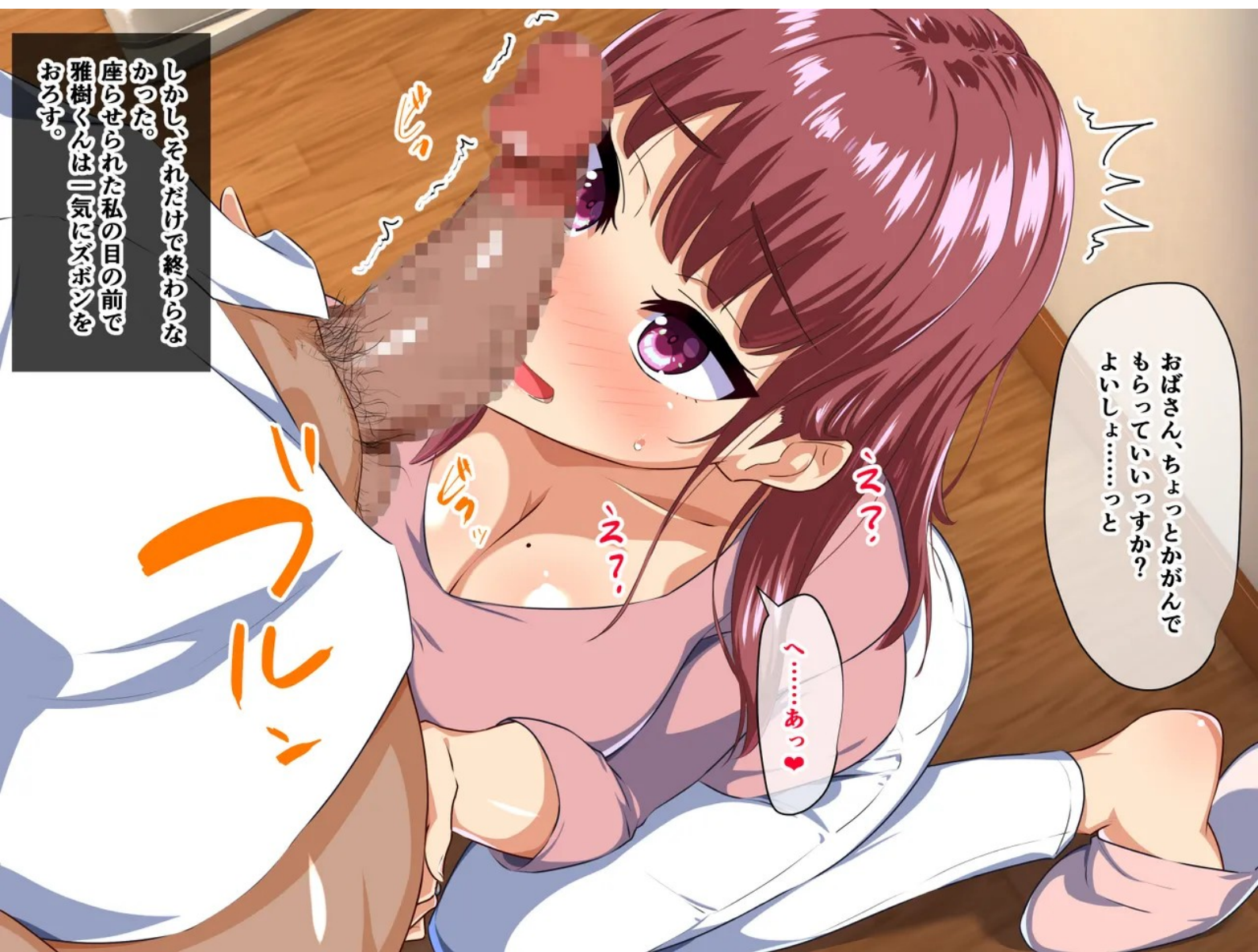
え？

ん？

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

しかし、それだけで終わらな  
かった。  
座らせられた私の目の前で  
雅樹くんは二氣にスポンを  
おろす。

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~



ハッ♡

いやーすいません  
おばさんのおっぱい  
揉んでたらこんな  
なって……

窮屈だったんで  
脱がしてもらいました！

なにっ♡

お……大きい♡  
悠斗とは比べ物にならない  
体の大きさにも関係あるの  
かしら……

夫と比べても雅樹くん  
の方が大きいなんて……  
そんな……まだ○学生よ？



おばさんってば  
ただでさえエロ可愛いのに  
爆乳だからなあ……  
俺、こんなおっぱい初めて  
揉みましたよー

でも、困ったなあ  
おばさんのせいでこんな  
ことなっちゃったし  
これ何とかしないと  
悠斗のとこ戻れねーな

雅樹くん……  
それは私にこれを  
どうにかしろって  
言いたいの？



え……いや別に？  
悠斗の母親にそんなことさせる  
なんて……まさか！  
でも、あんな写真見せられたら  
俺も同じことされたいなあとは  
思いますよね！

フェラチオいいっすよねー  
部屋に戻ったら、悠斗にも  
手コキとフェラのどっちが  
好きか聞いてみようかな

ドキッ

ハハハ

ハハハ

わ……

……ッ

わかったわ……  
舐めればいいのね？

この子が何を望んでいるのか  
それは一目瞭然だった。

いいんすか!?!  
うっひょー、まさか頼んでもない  
のに、おばさんから舐めたいって  
言ってくれるなんて感激っすよ!

うっひょー...

こんな大きいの  
舐めたこともない  
……けどー!

ドキ

ドキ

ドキ

目の前でピクンピクンと  
震えるおち○ちんは  
少し怖ぢくらだ……  
しかし、やるしかなかった。

あなた……悠斗……  
ごめんさい  
わたし……ッ





おおっふ！  
おばさんの口、あつたけえ

はむっ♡

ま……待って  
本当大きすぎる！  
口に含むだけで  
もういっぱいよ？  
夫のも悠斗のも、楽に  
根元までくわえられた  
から何とかなるかと思  
ったけど！

んっ♡  
フ……ツ、フツ♡

フッ♡

ほらほら、早くしないと  
悠斗が下りてきたら  
言い訳どうするんすか？  
おばさんがくわえたいって  
言い出したんすよww

くっ、そうだ……  
こんなところ悠斗に  
見せるわけには……  
さっさと終わらせれば  
いい

○学生なんて少し  
舐めればイッちゃう  
んだから！

いっしょのほっ

一刻も早く終わらせるため  
苦しくても我慢をして  
おち○ちん全体に刺激を  
与える。

んぐっ……のどの奥まで  
入れてもまだこんなにある  
根元までたくましいなんて……  
なんでこんなに立派なのよ！

ちゅっ

いっしょのほっ

ちゅっ

んぐ

んぐ

ちゅっ



あー……やっへ  
最高っす

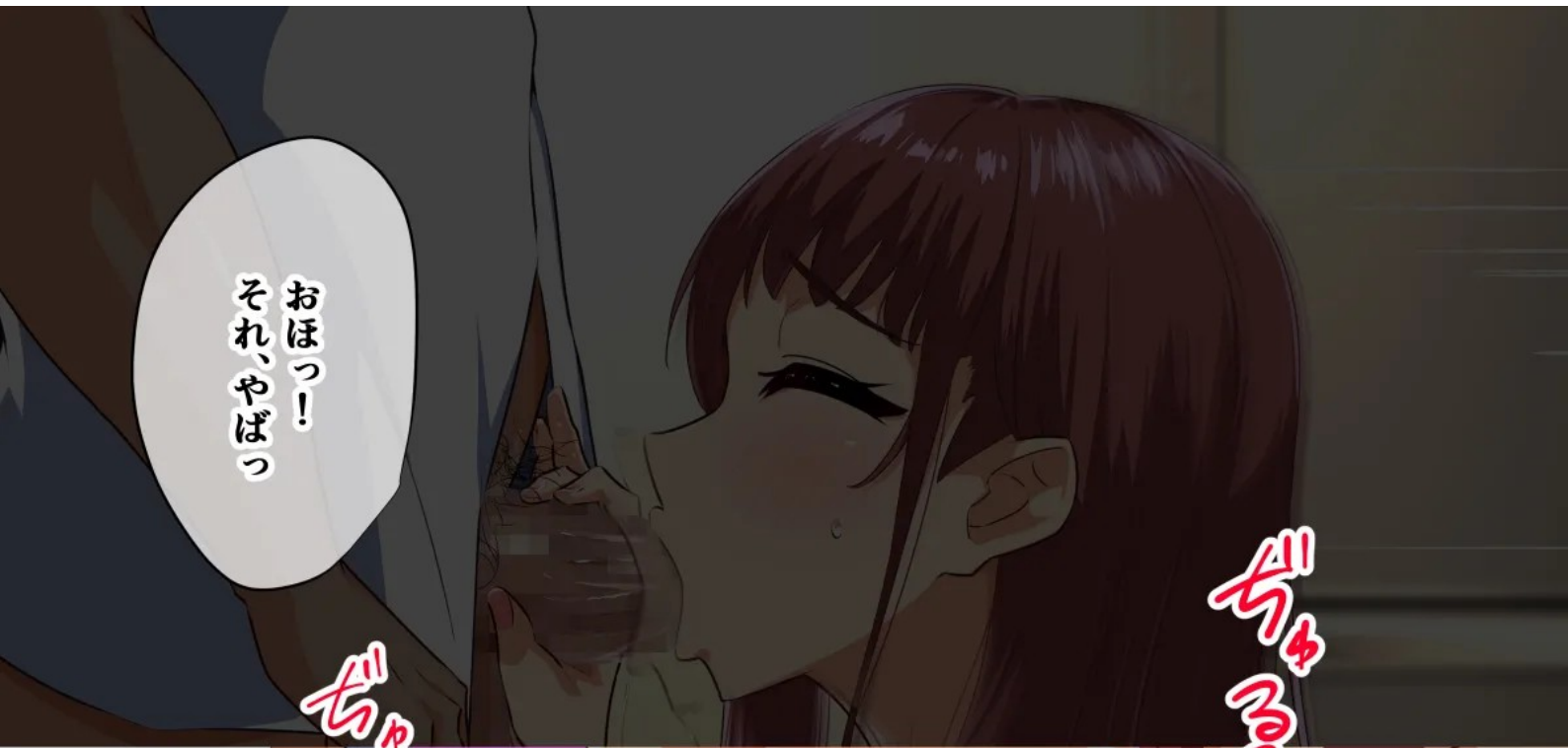
いっしょの  
ほっ

悠斗のおかんにこんなこと  
してもらってると考えるだけで  
興奮止まらないっすよー

いっしょの  
ほっ

だったら、早く出しなさい！  
アゴが外れちゃいそうっ

いっしょの  
ほっ



おほっ！  
それ、やばっ

ぢゅぽっ♡

ぢゅぽっ♡



じゅぽっ♡

ずろろろっ♡  
じゅぽっ……♡

さらに奥までくわえて  
おち○ちんを吸い取るように  
息をのむ。

そのせいで愛する夫と息子に  
手料理をふるまう場所で  
さらさら音が響かしてしまっ。

おち○ちんってこんなに  
まずかったのね……  
汗臭い上に、それが蒸れて  
強烈なものになってる！

じゅわ  
ぽ

っ  
っ  
っ

っ  
っ  
っ

ぢゅ  
っ

まだ……出ないの!?  
んぐっ、早く……早く出しなさい!

ぢゅ  
ぽ

うう……我慢汁ばっかり  
出てくるじゃないっ  
でも、ここで口を離して  
休憩しちゃうと射精が……

おばさん、こっち見ながら  
ち○こしゃぶって！

じゅわ  
じゅわ

エッロ！  
あー、たまんねえ……  
おばさんがち○こ大好き  
なせいで唾液でベットベト  
だしww

じゅわ  
じゅわ

んっ  
んっ

ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ

ぢゅわ

誰が好き好んで  
あなたの汚いおち○ちん  
なんて舐めるのよ！

ほら、頑張って頑張って  
もうすぐ終わりっすから

あー出そうっすよ  
おばさん……っつと！

ガッ

んびっ

んぐっ!?

びっ

じゅわん

そのままくわえてて!!  
口離すなよ!!  
このまま出……すぞおお!!

えっ? えっ  
このまま出すの!!  
うそっ!? ま、待っ!!





あー……最ッ高  
尿道に残ってる分も  
吸い出して……おおうッ

精子つてもっとサラサラ  
した液体じゃないの？  
飲み込んでも絡みつく……

味も臭いも濃いっ  
粘り気も強くて  
喉に張り付いてくる♡

んぐ……んぐん

フワッ

ちゅっ♡

んぐ♡

でもこれでおち○ちんも  
小ぢいなり………  
へ？

おばさん  
まじエロすぎでしょ

わざわざ飲み干す必要なんて  
なかったのに、なんで全部飲むの？  
ザー汁ごっくんとか……  
そのせいで勃起が治まらない  
んだけど？

……も、もうダメよ？  
フェラはもうしない  
あとは自然に治まるでしょ？  
写真は消しなさ……ッ!!?

あなたが喉奥まで突っ込む  
からでしょ？ けほっ

ど

うそ……

ひーっ

ひーっ

ひーっ



す...す

ちよ...雅樹く  
きやつ!?

うっは...  
おばさん、エロいパンツ  
履いてるんっすねー

ブル

しち

私の言葉に耳をかさない彼は  
強引にズボンをはぎ取ってしまう。

お...まん毛も  
ちよ...とはみ出してるww  
それがまたエロっ!





んっ♡  
や、やめなさいっ  
いい加減にしないと  
お、怒るわよ？

俺のこと叱れるんすかー？  
息子ち○ぽおしゃぶりおばさんが？  
こっわー……どんな怒り方すんの？

おおおっ……  
肌もスベスベだ  
ずっと触ってたい

サワ♡

サワ♡



おっ！ おばさん相手  
じゃなくてもいいでしょ？  
……んんっ♡

全然叱れてないけどww  
おばさんってば根が優しいから  
怒ったりもしないっしょ？  
あと、俺の好きな人はたった今  
おばさんになったっつーことで！  
はい！ これで問題解決！

そ、それは……こういうことは  
好きな人と……しなさ……い

サワ♡

サワ♡

脱がされたパンツは彼のポケットへ……

おばさんのおま○こ丸見え……  
おほっ、エロっ！

ここに親父さんのち○ぽこぶちこんで、悠斗が産まれたんすよねー？  
どれどれ？

何言って……  
ああっこら！！  
か、返しなさい！





そんなわけないでしょ!?  
は、離れなさいっ……あん♡

あゝ  
ひあんっ♡  
だめ……ごちゅ♡

いや、濡れてるって……  
じゅるっぺろ

レロッ……おっ  
おばさん、中の方  
湿ってない?

だめ♡

あゝ

あゝ

レロッ♡

ハロ♡

じゅる♡

あゝ

あつ……ああつ♡  
や、やめ……ああ♡

いや♡

ほん♡

びゅ

おま○こ締めても  
無理やり……  
入って、きちやうう♡

力で押し返そうとしても  
彼の体はびくともしない。  
その間に、彼の舌が私の膣内  
へと侵入してしまう。

しゃるるる♡

びゅ

びゅ

ダメとか言いつつ……  
濡れてるじゃんww  
○学生のち○こしゃぶって  
何考えてるんっすか？

あつ、はあ♥ダメ……  
気持ちよくなつちゃ  
いけないのに……んんっ♥

んんっ

うはっww  
トロトロの汁がめっちゃ  
出てくるじゃん  
お婆さんの汁、うつま!

夫に愛撫されたのもいつだった  
だろうか……久々に味わう他人に  
性器をいじられる甘い刺激。

やっ♥ダメだつてば  
雅樹く……んんっ♥



悠斗にフェラをしたあとは  
こっそりと自慰することも  
あった。  
親子の二線は絶対に超えては  
いけないから。

雌臭やっぱ！  
おばさん、ま〇こ舐め始めて  
から臭いが濃くなってますよ？

んだよ……  
嫌とか言いつつ  
喜んでんじゃん

しかし、自慰でも満たされな  
いまま、欲求不満はたまり続け  
今日までできてしまった。  
そのせいか、私の体は呆れる  
くらい簡単に反応してしまう。

はっ……あん♡  
ち、ちが……ッ♡





あーダメだ!  
こんなの我慢できねえ!  
おばさん、入れるね?

ダメッ! こらっ!  
本当に... 雅樹くん!?  
こういうことは好きな子と  
しない... とっ!

だから、おばさんが好き  
だっって言ってんじゃん!

嘘はやめなさい!  
今日会ったばかりでしょ!

いっ?

いっ?

いっ?

ぐいっ?

ヌク♡

ヌク♡

ぐつと反りあがった性器は  
おち○ちんと呼べるほど  
可愛い存在ではない。  
雄のち○ぽとゆうのは  
こういうのを言うのかも  
しれない。

一目惚れ、一目惚れ！  
っーか、悠斗のち○こも  
入ってるんでしょ？  
だったら、俺もいいじゃん！！

そんなわけないでしょ！  
あの子とセ○クスなんて  
したことないわよ！  
私はただ舐めたぐらいで……

なによ、このおち○ちん  
さつきより大きくなってない？

ゴムムム

キュン

いーア

いーア

びんぎんぎん



え、まじっ!?  
じゃあ、俺だけ!?  
ラッキー!!



奥の奥までこじ開けられる  
感覚に、思わず声が漏れた。

おおーやっべ……  
中トロットロじゃん！  
腰止まんねえ！

み

あつ♡ やだ♡  
んんっ抜きなさい！  
ダメだったら……ッ♡

ほろん♡

や♡

苦しい……♡  
内臓が押し上げられて  
のような……♡  
それなのに♡

うっ♡

おん♡

おん♡

グチャ♡

グチャ♡

経験人数は、これまで一人だけ。  
夫の次がまさか息子の友達に  
なるだなんて……



おばさん、どう!?  
俺のち○こ気持ちいい!?

あつ♥ あんっ♥  
気持ちよく……ないからあ  
早く、抜きなさいっん♥

夫のモノより数倍大きいち○こは  
容易く子宮口まで届く。  
その刺激は過去に何度も夫と愛し  
あったセ○クスを上書きして行く  
ようだった。

あゝ

たぬ♥

ふい♥

ぐん♥

あ  
ん  
ん  
ん

あ  
ん  
ん  
ん



マジで!!  
俺こんなに気持ちいいのに!!  
水音も凄くね? おばさん愛液  
ダダ漏れじゃんw

おっぱいも揉んであげるね?  
プルプル揺らしてエロいつつの!

雅樹くんっ  
悠斗も降りてくるかも  
しれないから!  
お願いっ……やめ、んんっ♥

ダメっ♥ ひあんっ♥  
両方だ……めっ♥

ほあん♥  
もみ♥  
おっぱい♥  
ぶし♥

おっぱい

ぶっしょっ  
ぶっしょっ

おっぱい





ダメっ……ああっ  
だめに決まってるでしょ♡  
赤ちゃんできちゃうのよ!?

あんなドロドロの精子  
浴びちゃったら一発で  
できちゃう……♡

あ〜♡

あ〜

や〜♡

違うから、抜きなさいっ♡  
あ、あっ♡雅樹くんっ♡  
こらあっそんなパンパン  
しないのお♡

でも、おばさんのおま○こ……  
さっきから締め付け  
強くなってるって!

ふいっ♡

ふいっ♡

そんな「抜け」「抜け」って  
言わないでよー！  
ま○この中で抜きたくなる  
じゃん！

違ったらら……あんっ  
ち○ぼ膨らんでるっ♡  
もう出るの!? 出るのね!?

はあっなんだよ  
このクソ気持ちいい  
母親ま○こは!!  
悠斗すまん!  
お前の大好きなママ  
に種付け……うっ

ダメよ!? やだっ外につ!!  
聞いているの♡ 雅樹くんっ  
ダメ……だめだめだめえ♡

♡いっ♡

♡お♡

♡お♡

♡お♡

♡お♡

♡お♡

♡お♡

♡お♡





あああつ♡ ハツキリと  
わかつちやう……あの  
熱々ザーメンが子宮に  
流れ込んでくる♡

おみ……  
やっべ……  
一回出したのに  
すっげえ出る

どろろ

だめだめだめ  
だめだめだめ  
だめだめだめ

あつ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

おみ♡

んっ♡ はぁ……はぁ♡  
も、もう気が済んだでしょ？  
早く抜きなさい……んっ♡

ち○こ萎えないわww  
もう一回だけやらせてよ  
おばさん

ダメ！ こんなレ○プみたい  
なことしておいて……  
膣内射精したら赤ちゃんできる  
のよ!!  
ちゃんと反省しなさい！

子宮が熱いなんて……  
こんな感覚初めてよ  
早くかきださないと！

そのとき、階段を下りる  
足音とともに  
息子の声が耳に届く。





ママー？  
雅樹くん、こっちに……

ガラッ

って、なんだここにいたの？  
もう……放送でかなり情報  
でちゃったよ？

お、おう!?  
まじか……

まじだよ、新キャラもいっぱい!!  
声優さんもさあ……ん?  
そんなベルトをガチャガチャ  
させて、どうしたの?



それに、部屋にも  
戻ってこないし……

ズボンを履く暇もなかった私は  
雅樹さんの背に隠れるようにして  
急いでキッチンへと動いた。

あーいや、ちょっと便所借りた  
あとに、おばさんが学校での悠斗のこ  
とを聞きたいって言うからさあ……  
飯のついでに話してたのよ!

ヒキキ

ヒキキ

うん

わぶっ!  
学校の……?!

そ、そーなの!  
ちよっと気になっちゃって

さらには、こちらへと歩み寄ってくる悠斗を  
雅樹くんが捕まえてくれたおかげで  
この姿を見られる事態だけは避けられた。

悠斗がちゃん和学校生活  
送れてるか気になったんだってさ!

んぎゅ♡

んぎゅ♡

うん♡

やだ……精液がどんどん  
こぼれ落ちちゃう

もー、ママってば  
雅樹くんにまでそんな  
こと聞いているの?

ごごめんね?

良いおかんじゃーん!  
つか、悠斗って「ママ」って  
呼ぶんだな?

あ……いや、これは  
違ってさ!!

いやいや、気にすんなって!  
おばさんはまじで「ママ」って  
感じだよ!



若いし、キレイだし……  
悠斗の姉ちゃんって言われても  
他の奴らは信じるぜ?

ダメ……奥からどんどん  
溢れてくる……♡  
本当にどれだけ出したの?

もい♡

ドォォォ

フッ♡

もい♡

その全く止まる気配のない精液が  
先ほどの雅樹くんとセックスが  
現実だと感じることが突きつけてくる。

気持ちよくなって  
あんな声まであげて……  
何してるの、私！



私……息子の友達に  
犯されちゃうなんて……

俺も今度からおばさんのこと  
ママって呼んでいい？

ダメに決まってるでしょ！  
あなたの……母親じゃない  
んだから……

んぎゅ♡

んぎゅ♡

そうっすよねー  
残念だなー

くんくん……あれ？  
というか、雅樹くんから  
ママの匂いをするような？  
気のせい……かな

あとで精液をかきだして  
避妊薬も明日もらいに  
行かないと……

そして、悠斗と遊び終えた帰り際、  
彼からお礼を言われたが、それは  
夕食に対してなのか、それとも  
あの行為に対してなのか、私には  
わからなかった。  
なにはともあれ、すんなりと帰って  
くれたことに安堵したのは確か  
だった。



おばさん  
っちわーす!!

それから1週間……  
何事もなく平穏な日々が流れ  
あの出来事も二時の事故だと  
考えようとしていた頃……  
雅樹くんは息子と笑い合い  
ながら、我が家へとまた現れた。

ただいまあ!



おびさん……  
一週間ぶりー！  
このおっぱいも一週間ぶりー！  
ちゅうちゅう

ちよつと……やめなさい！  
あんっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ぽん♡

ちゅ♡

ちゅ♡

もみ♡

もみ♡

おっ♡

悠斗は本当にうれしそうで  
それは私も歓迎することでは  
あつたが……



あら

は

い

あ

も

も

あ

やめ……なさいって!  
悠斗の部屋の……んんっ♡  
前よ!

そうだよねー  
だから、おばさん静かにしないと  
ちゅっちゅ……おっばい、うまあ

私が飲み物の差し入れをしたと同時に「トイレを借りる」と言い出した雅樹くん。  
ニマニマと笑みを浮かべる彼を見てこうなることは薄々予想できていた。



おばさんも待ち遠しかった  
でしょ？  
1週間も待たせてごめんね！  
俺も部活があるからさあ

誰も待ってないわよ！  
早く離れなさい！  
今日はもう何もさせな……ッ

もうっ！  
そんなに強く吸ったら……ッ  
勃っちゃうのにい♡

んん

ちゅっ

ぐゅっ

もみ♡

もみ♡

っー



んん!

はいはい  
お婆さん、キース!

この前はち○ぽとキスしただけで  
ちゃんとキスしてなかったし  
ほらあ、口開けて……ほらっ  
俺が大声あげたら悠斗出てくるよ?

ガビ

ガニ

よくできましたー  
……ぢゅるっぢゅば  
おばさんの唾液もうまあ！

ぢゅっい

ぢゅるっ♡

ぢゅるっ♡

ぢゅぽっ♡

あなたごめんなさい  
あなた以外とキスまで  
許しちゃう……ッ

抵抗したくとも  
悠斗の名前を出されたら  
私は従うしかなかった。

ほら！  
もっと舌絡めようよ  
俺の唾液も吸って！



雅樹さんの股間はすでにパンパンに膨れ上がっており、それが私の体に擦りつけられてる。その必死に私を求めてくる姿に、女の部分が勝手にうずうずしてしまふ。

こんなねちっこいキス、  
久しぶり過ぎて……っ  
舌擦り合わせるのこんな  
気持ち良かったかしら♡

おほぅ……いいね  
じゅるるっじゅる

ちゅるっ♡  
ちゅば……ちゅっちゅっ♡



ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡

もう我慢できない！  
おばさん、セ○クスしよっ!!  
いいよね!?

いいわけないでしょ！  
ちゅっ♡  
私は許してないんだからね？  
あれは……ちゅっ♡  
あの日限りで終わり！  
やっちゃんいけないことなの！

ちゅっ♡

勝手に終わらせないでよ  
俺が秘密にしておく間は  
俺も気持ちよくしてくれないと

ちゅっ♡

そしてこの言葉も興奮した  
この子は巨乳かな。

そんなの無理よ  
雅樹くんっ  
こら……ダメだったら！





口で言う割には  
ちゆるんつと抵抗なく  
入っちゃいましたね  
おばさん？

ああっ♡

本当に大きい……ツツ♡  
しかも、この前より硬い

反りあがる肉棒は二気に  
私の体を買いた。

ぬ  
30  
う

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡



だめい

やっ...あ、あんっ  
グリグリしないのお  
んあっ...すごい

わかつちやう...  
私の赤ちゃんの部屋に  
トントン当たって

ほら、子宮口もちゅうちゅう  
吸い付いてない？  
わかる？ これ、俺の亀頭

きん  
きん

んんん

おばさん……  
ガンガン突くけど  
ちょーっと静かにしててね

ブル

アハハ

ダメ……んんっ♡

んんん

んんん

頭では「ダメ」とわかってはいるのに奥をえぐられるたびに気持ち良く体が受け入れてしまう。夫のモノじゃなくても、こんなに気持ちよくなってしまう私はそんなに欲求不満だったのだろうか。

後ろからこんな激しく♡  
この前とはまた別のところが  
刺激されて……♡





気持ちよくなっちゃ  
……ダメっ♡  
彼のペースに飲まれちゃ  
あっ、やんっ♡

やめな……さいつ  
雅樹くんっ♡

ほっ♡

おい♡

私と雅樹くんの肌がぶつかる  
たびに、そのざわらして音が  
悠斗に聞こえたらならか心配  
になる。

はっ……はっ!  
子宮口に届くたびに  
キュッと締まって  
気持ちいいっ

気持ち良くないつ  
こんなの……っ

ざわん♡

キュん♡

それもお構いなしに、彼はさらにペースを上げる。

やめてほしいなんて思っていないっしょ？  
1週間オナ禁してた精子だよ？

っう♡  
いらぬから！ あん♡  
なんで溜めてきてるのお……♡

だから、こんなにち○ぽがぶつとくて硬いの……♡  
おま○この形がこれになっちゃうじゃならぬ♡





ぐんぐん

アッ

ひあっん♡  
だから、強く突かないのお♡  
ぬ、抜きなさい……早くう♡

そんなのおばさんの子宮に  
注ぐために決まってるでしょ！  
あんな気持ちいい中出しを  
知っちゃったらさあ

ま○こびしょ濡れにしてさあ  
おばさんもこの前より濃い  
ドロドロのザーメン  
飲みたいでしょ？

あのとぎより濃い  
精子……♡♡♡

アッ

アッ

その言葉に、体は正直に  
反応してしまふ。

うはっ……  
締めり良くなったし！

あっ  
っ  
っ

キゅんっ  
っ  
っ

んんっ  
っ  
っ

ち、ちがっ……  
っ  
っ

んんん  
んんん  
んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん  
んんん  
んんん



もうー、おばさんってば  
たった二回のザーメンで  
味しめちゃった感じ？

本当エロいよなあ？

んんうっ♡  
違う……ってば、ああっ♡  
勘違いしないでっ

あゝ♡

おゝ♡

おゝ♡

おゝ♡

おゝ♡

おゝ♡





ほらほら……  
声小さくしないと  
悠斗にバレるってw w

そう言いつつ、雅樹くんは  
より激しく私のところけきった  
おま○を突いてくる。





悠斗もまさか自分のおかんが  
廊下でナマセ〇クスしてるとは  
思わないだろうなあ！

悠斗に気づかれちゃうっ♡  
こんなのバレたら……私い♡

お願い……雅樹、くんっ♡  
ああんっ♡ あひっ♡  
もうやめ……てえ♡

ぐんれ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

ブル♡

しかも、中出しなんてな！  
出すよ、おばさん！！  
1週間分の濃いザーメン！！  
ま○こ締めて！！ おらああ！！

あつ、ひっ♡ イくっ  
ダメ……うそ、こんな子供に  
デカち○ぼ入れられ……  
私イカされちゃうううう♡

ダメッ♡ おっ♡  
外に出す……のお♡

ああっん♡ やっ♡  
おち○ぼ、だめっ♡  
イっくううう♡♡

ハキ♡

ハキ♡



イツちゃった……♡  
余韻もすご……♡  
悠斗の母親なのに、友達の  
ち○ぽで絶頂しちゃうなんて

おま○この中  
熱々ザーメンでいっぱい♡  
一回の射精でこんな出るの……

ああっくそ！  
これ以上は悠斗が怪しむから  
セ○クスできねえし……  
あ、そうだ……おばさん  
明日は部活休んで速攻  
来るから！

はあ……はあ♡  
何言ってるの？  
だめよ……そんなの



拒否権とかないから  
ちゃんと家にいてよ？

ダメ♡  
ダメ♡

……ッ♡  
ダメだったら……  
言うこと聞きなさい  
雅樹くん

悠斗が帰ってくるまでは  
声も我慢せずに思いつきり  
俺のち○こ貪っていいんだよ？  
まじで行くから

来たって家には  
入れないからね……  
私はあなたの彼女でも  
なんでもないの！

ガッ

ビュッ♡  
フ♡



そこまで強く断つたのに  
雅樹くんは本当に家に来た。

ちゅっちゅ  
やっぱ、おばさんは  
優しいなあ……  
結局俺を家に入れて  
くれるだもん

んっ♡ あっ♡  
それは……あのまま玄関に  
立たせていたら、ご近所の人  
たちに怪しまれるから……

あ♡

ちゅっ♡

ん♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

にぎ

にぎ



おばさんって押しに弱いよねえ  
こうやって授乳手コキもして  
くれるしさあ……  
おっぱい美味しいー!

あんなっ♡  
こら……そんな強く吸っても  
おっぱいでな……い、からあ♡

んんレ

んんレ

おっぱい

ぢゃうん

にちっ

にちっ

ええー母乳でないの？  
でも、こうやって刺激してたら  
いつか出るんじゃない？  
おばさんの母乳おいしそうだし  
飲みたいなー

で、でるわけないでしょ？  
最後に授乳してから  
もう何年経つと思ってる……の  
あんっ♡

あ♡

ち♡

ち♡

悠斗が小さい頃は  
よくおっぱい飲ませて  
あげたけど、当時は飲む量より  
いっぱい母乳が出て困ったっけ

夫も別に母乳が  
好きだったわけじゃないし  
この子くらいの夢中になつて  
くれてたらな……

次、妊娠したときは俺にも  
飲ませてよ？  
このち○ぽで協力できるし  
元気な精子いっぱい貯めてる  
から！



なにも馬鹿な事言ってる……  
あなたの子供なんて妊娠  
するわけないでしょ？  
懲りないわね……自分の  
年齢わかってるの？  
さっさと射精して帰りなさい！

まだ○学生で無駄に  
立派になりすぎでしょ……  
ゴツゴツして遅しいっ♡

私……もうこれを口にも  
おま○こにも入れられちゃった  
のよね……  
イカされもしちゃったし……

ビクビクと震えるち○ぼは私の  
小さな手では指が届かないほど  
太く硬い。  
これが私の膣内を押し広げ、自分の  
ものだと言わんばかりに形を教え  
込んできたのを思い出す。

おふっ……  
激しっ！



シゴけばシゴくほどにガチガチになるそれは私が強く力を込めても快感にしかならないようだ。

妊娠して……なんて  
ピル飲んでるからする  
わけないでしょ……

セックスしたいがために  
私のことが好きとか一目惚れした  
と言うし……本当に困った子よね

考えなしにあんな濃い精子を  
もう二回も私の子宮に注いで……  
夫の精子より何倍もドロドロして  
熱くて臭い……雄のザーメン



ああ……出そう  
おばさん、そのままっ！

まあ？ 本当に私のおっぱいが  
好きなのはわかったわ……  
一度も口から離さないし♡  
あんまり片方だけ吸われると  
もう片方がムズムズしちゃうけど

はいはい……  
もう♡  
早く出しなさいっ

カリ首は指にひっかかるほど  
開き切り、全体がムクツと膨れ  
上がるのがわかる。



ん♡

やだ♡

すに♡

私のおっぱいまで  
飛んでる……♡  
臭いも凄いらしい♡  
一回出したくらいじゃ  
萎えないのよね……♡

フーッ、フーッ  
ちゅぱっ……  
最高っ

びゅるるっ

フリッフリの精子は私の  
指の間をすり抜け、勢いよく  
飛んだ。  
同時に、精子特有のやらしい  
臭いが鼻をくすぐった。





その臭いが消える間もなく  
私はまた雅樹くんを押し  
切られて、彼の肉棒を膣内へと  
迎え入れてしまう。

あっ♡ダメ……あ♡  
雅樹くんっ……ん  
ああ……はあんっ♡

じゃあ、1回だけだから！  
1回だけ……それなら  
いいっしょ？

ず  
ぶ  
い

い  
え

キ  
ん

あ  
あ



おおっふ！  
このねつとりと  
絡みつくま〇こ  
たまんねえ……

ほら……  
おばさん！  
腰振って！  
こうやってさ、ほら！

はぁっん♥  
あぁっ、こら……動かないで♥  
奥当たっちゃう……からぁ♥

おっ  
おっ  
おっ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



この子のおち○ぼ……  
あんなに大きいのに  
もうすんなりと入っちゃう♡  
愛するあの人……夫だけの  
場所なのにい♡

やっ♡ あんっ♡  
もうなんで……ッ♡

そして、あの快感を思い出して  
しまおうと腰が勝手に動い  
てしまひ止められな……

そうそう!  
あー……最高!  
おばさんの好きに  
動いていいから!

おっお

ハチ

ハチ

ブル

ブル

ブル

すっ♡

はっ♡



見るなって言われても  
見えちゃうからなあ……  
ケツ穴のシワも見えるよww  
ここもヒクヒクしてんじゃん

んああっ♡ もう見ないでえ  
はずかし……いい♡ あっ♡  
あんっ♡

おばさん、こっちは  
どうなの？



そう言われて、雅樹さんの指がお尻の穴をほじってきく……

思わず変な声が出てしまった。

いやああ♡  
おま○こ突かれながら  
そっち弄られたら……♡



アハハ

お、お、お♡

アハ♡

アハ♡

お♡

アハ♡

アハ♡

アハ♡

♡♡♡

ええー……ケツ穴も指に  
吸い付いてくるし、こっちも  
いけるんだ？

見かけによらず、エロいこと  
大好き過ぎでしょww

そんな……  
イジツたことあること  
までバレちゃった♡

おまい♡

おほ♡

ちがつ……はああん♡  
おっ、おほお♡  
やめ、弄らない……でえ♡  
あああ♡

違わないでしょー？  
ま○こキュンキュンさせて  
喜んでさあ……このスケベな雌が!!  
そら、息子のち○こもしゃぶる  
よなあ!!

おまい♡  
おまい♡  
おまい♡

おまい♡





んお、おかしく...  
なっちゃうぅぅ ♡

あぁっ♡ あんっ♡  
お尻の穴までズボズボしないでっ♡  
雅樹く... んん♡

親指の根元まで入るじゃんww  
悠斗にも教えてあげない?  
「ママのケツ穴は悠斗のち○こでも  
入るくらいにできあがってるよ」  
ってさぁww

ズグッ

ズグッ

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おまんこ♡

おまんこ♡

お尻♡



俺のち○こでも  
入りそうなんだよなあ  
この雌穴が!

んじゃ、しっかり腰振って  
俺のち○こにご奉仕してよお?  
じゃないとケツ穴いじってること  
言っちゃうかもな!

わ、わかったから  
んんっ♡んほっ♡

ダメっ♡ それはダメえ  
幻滅されちゃうからあ♡

あゝ

あゝ

ぶに

おーち

グッ

ギ



はあ〜イキそつ  
このまま中出しいいよね？  
アナニーおばさん？

んひっ♡  
指ふか……い♡

いい……いいからあ♡  
指そんな奥まで入れない  
でっ……おおっ♡  
はっ♡ ああんっ♡  
おち〇ぼも子宮突き上げちゃ  
おっほおんん♡

フキ♡  
キゅん♡

ああつ、やだっ♡  
こんな両方の穴イジくられて  
私……イっくイっくイっく  
イツちゃうらうらっ♡

グッ♡

いっ♡

おい♡

おっ♡

ブル♡



ギョウウ

あーん  
あーん  
あーん

アハハ

アハハ

アハハ

しゅん  
しゅん  
しゅん

こんなイキ方……  
はじめて♡  
夫とのセックスでも  
体験したことなら……  
頭が真っ白になっちゃう♡♡

おおっ……締め付け  
すげっ!  
ケツ穴もただけ  
締めんのww



絶頂の余韻に体が酔いしれる中  
素っ裸にされて拒否する間も  
なく、またち○ほが膣内を押し  
広げてくる。

アナニーしてるスケベが  
俺に文句とか言わないで  
くださいーい

んああっ♡ こ、こらあ♡  
い……一回だけって約束  
でしょ！

そ、それとこれとは  
関係ないいいい……♡  
ふか……はああっん♡

ちゅ♡



あーっ気持ちいい！  
やっぱ、一回イッたおま○こは  
違うわあ……  
もう俺のち○この形覚えてる  
よね！

俺たちの繋がっていると  
見てよ、ほら……  
おばさんのおま○こが  
うまそうに食いついて  
離さないじゃんww

うう……私の力じゃ  
勝てないわ♡  
本当に息子と同年？  
体も分厚くて……♡

はげし♡  
あつ、やだっ♡  
激しいの……♡  
ダメっ♡  
ダメだったらあ♡

ズンズンと子宮を押し上げて  
くる肉棒に、また快感の波が  
押し寄せてくる。  
そうなるともはや私には  
懇願することしかできず……





ダメとか言いつつ、本当は  
最初から喜んでたんじゃないの？  
アナルいじりなんてドスケベ  
しかしないっしょ？

んっはあん♡  
カ리가弱いトコに  
擦れて……♡  
ちゃ、ちゃんと断らな  
と……ダメ……なのにな♡

ああっ♡ あんっ♡  
おち○ほ……すごい♡

すっ♡

が♡

はっ♡

でも、これからは大丈夫！  
俺がこうやって欲求不満を  
解消してやるからな！

あっ♡ もう体がこの子の  
雄ち○ぽ受け入れちゃってる♡

はっ♡

たっ♡

ダメってわかっているのに  
私の一番気持ちいいトロロに  
当たるように腰動いちゃう♡

ハッハッ!  
おばさんってさあ……  
美人で優しくてさ、おっぱいも  
尻もでかくてエロい!

ぶっ♡

しかも、こんな必死に腰  
振っちゃう名器持ってるのに  
なんで悠斗しか子供作ら  
なかったの?



俺がおばさんと結婚してたら  
毎晩中出し生セ○クスしてたよ  
絶対!!

今だって、部活なかったら  
この家に毎日来たのに!!

ああっん♥ 結婚してたら、ね?  
でも、雅樹くんとは結婚してないの!  
私はこの人の奥さんなの♥  
お、大人には色々……ッ♥  
事情がある……からあッ♥

ブル♥

ブル♥

グチャ♥

グチャ♥

夫とのセ○クスがなくなったのは  
息子が産まれてからになる。  
母親となった私を大切にしてくれる  
ものの、二方で抱いてくれる日は徐々に  
少なくなり……ついには途絶えた。





私も前はこんなに性欲  
あつたわけじゃないのにつ  
夫と息子がいるだけで幸せ  
だったはずなのに♡  
いつしか我慢ばかりするよう  
なつて……それで

あゝあゝ

ふーん……

でも、俺とおばさんは  
相性ピッタリの  
セフレじゃん！

キゅん♡

キゅん♡

ぐん

ぐん

キゅん



お婆さんの隠れてたクリ○リスも  
ピンピンになっちゃうほど気持ちいい  
もんねー？  
精液とねばっこの本気汁が混じって  
泡立つほど深くつながってるし！

あひっ♡ クリっ♡  
クリ○リス引っ張っちゃ……  
はああんっ♡  
ああっあ、ああんっ♡

デカち○ほがこんなに気持ちいい  
ことも♡ 子宮を叩かれたときの  
甘い快感も♡

生セ○クスがこんなに気持ち  
いいことも知らなかったら  
よかったのに……ッ♡  
知っちゃったら、戻れなく  
なっちゃう♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡



はあんっ♡  
それから、セフレなんて……そんな  
汚らわしい関係なりませんっ♡  
何度も言わせな……

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

いいじゃん！  
お婆さんのこと……  
マジで大切にするから！  
好きだって言ったじゃん！

また好きとか、馬鹿……っ  
セフレのどろろが大切な♡  
セクスしたいだけって  
……わかってるのに

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



ちゅ♡♡

んちゅっ♡  
ちゅるるっちゅ♡

キス……だめえ♡  
こんな上も下もぐちゃぐちゃよ  
につながつてセ○クス……  
気持ち良すぎてっ♡

ガクガク

ちゅ♡♡

ちゅ♡♡

ちゅ♡♡

ちゅ♡♡

ちゅ♡♡

ズチ、ズチ

キスしたらま○こ  
すっげえ締まるんだけど！  
俺の精子欲しがり過ぎww

流されちゃ……だめ♡  
なのに、なんでキスも  
こんな気持ち良くてっ♡  
おま○こも敏感に  
なっちゃうのお♡



そんなの無理よっ……ずるい  
もうイキそうなのに♡  
また凄く快感きちゃうのっ♡  
今、離れるなんてできなから♡

中出し決めたら  
おばさんもセフレ関係  
認めたっつーことで！  
おばさん、口ではイヤイヤ  
言うからな！

精子きちゃうっ♡ また赤ちゃんの  
部屋犯されちゃうっ♡  
腕をほどいて腰引かないと……でも♡  
あなた……悠斗……私……もう♡  
ひっ、あっ……イっくっうっ♡

ハア……ハッ！  
おばさん、出すよ！！  
俺のセフレだからな！！  
中出しして妊娠だって……ッ  
あー……出る出るうう！！

ズチ、ズチ

ズチ、ズチ

キゅわウー♡





挙句の果てには  
アナル処女をも  
奪われてしまった。

らめええっ♡  
おっおほお♡  
お尻……の穴あ♡  
そんなズンズンしちゃっ♡

んおおっ♡  
おおぐっ……  
しゅごっ♡♡

初めてのアナルセ○クス……  
にもかかわらず、おま○こ  
セ○クス中に何度も指で  
いじられたアナルはデカ  
ち○ぽも受け入れてすぐに  
快感となった。



アナルを突かれるたびに子宮に溜まっていたザーメンを無意識に噴射する。

おおっっ  
気持ちいいっ!!

らめっ♥ んひいっ♥  
広がって戻らなくなっちゃ  
おち○ぼの形……ッ、教え  
こまないでえ♥

お尻の穴っ♥ あなああ  
こわれ……ちやううう♥  
んんんっ♥ ああんっ♥

それが雅樹くんを余計に興奮させ  
一層激しく腰を打ち付けてくる。





うそぞろ♡  
私……アナル初めてなのに  
なんでこんな気持ちいいの♡

ケツ穴でも搾り取るとか  
本当にスケベだよなあ！  
おら！ 全部飲み干せ！

そして、自分のモノだと主張するか  
のように、雅樹くんはアナルにも  
プリツプリのザーメンを流し込み  
私はその熱によってアナルでも  
絶頂してしまうのだった。



意識がもうろうとする私は  
二つの雌穴からザーメンを  
垂れ流しつつ、大人しく彼の  
言葉を聞くしかなかった。

今日の所はこれで帰るね？  
掃除、ちゃんとしとかないと  
悠斗にバレるから忘れないで  
また来るときはLONEで  
連絡入れるから

今度も金玉がパンパンに  
なるくらい精子溜めとく  
から楽しみにしてて

はぁ……はぁ♡

ふーっ、出した出した……  
お婆さんの初めてをもらえた  
なんて感激だなぁ

あんなピッタリと閉じてた  
ケツ穴なのに、ち○ぽの形に  
ぽっかり穴あいちゃって

ぐっ♡

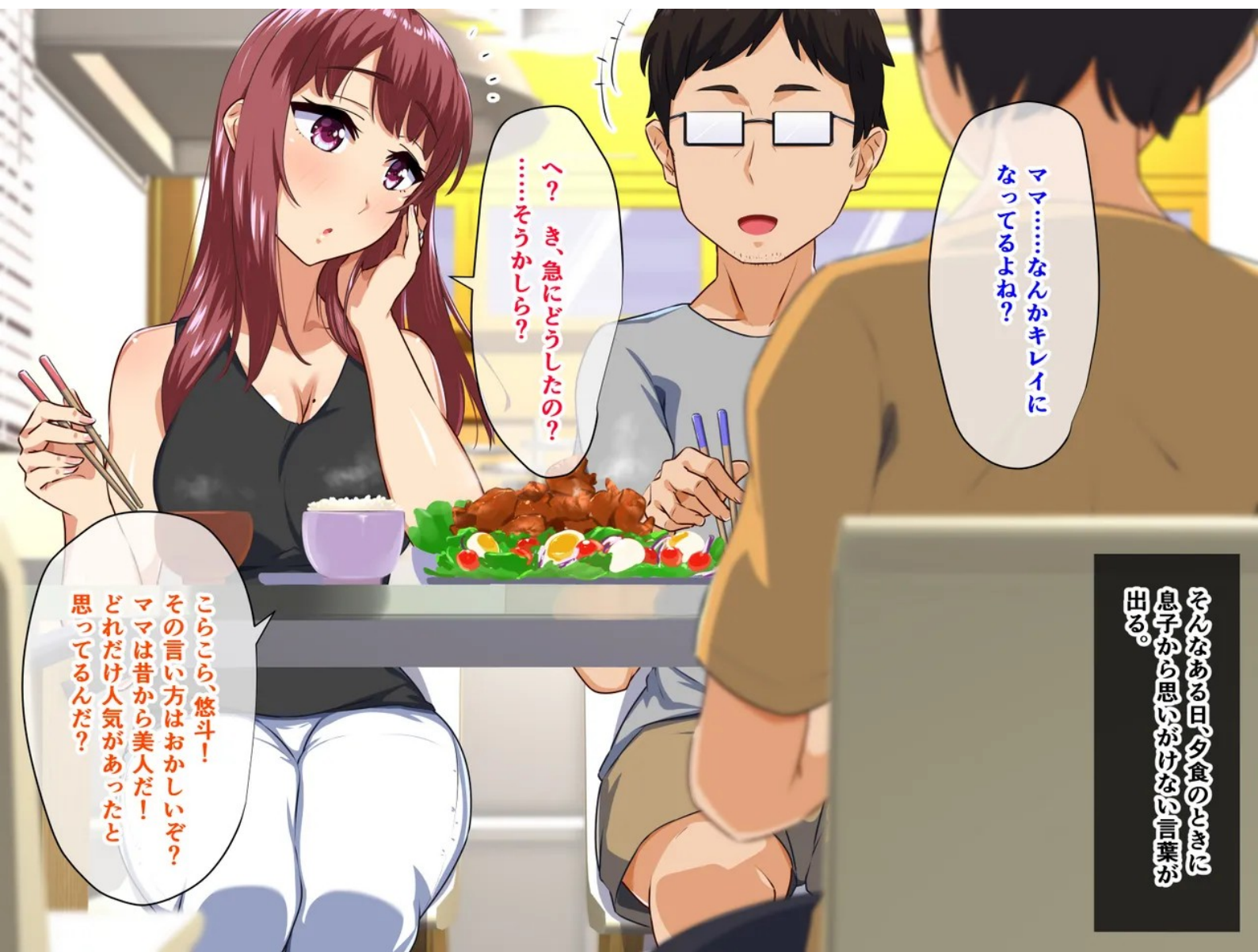
ちゅっ……

その後は連絡がくるたびに、性処理の  
相手をさせられる日々……

それが不快なものであれば  
私もただ耐えるだけでよかったが  
快感もたらされ、性欲が満たされて  
しまったため、いつしか彼からの連絡を  
待っている自分がいた。

脅されているから仕方ないのだ、と  
自分に言い聞かせ、気づけば、あれほど  
苦しかったフェラさえも慣れ始めていた。





ママ……なんかキレイに  
なってるよね？

へ？き、急にどうしたの？  
……そうかしら？

こらこら、悠斗！  
その言い方はおかしいぞ？  
ママは昔から美人だ！  
どれだけ人気があったと  
思ってるんだ？

そんなある日、夕食のときに  
息子から思いがけなげ言葉が  
出る。

いや、それはわかってるし  
僕も自慢したいところだけどさ  
なーんか、楽しそう……というか  
イキイキしてるよね！

そうだなあ……確かに  
言われてみたら、うん  
ツヤめいて……色気が  
増したかな！  
さすが俺の奥さんだ

あなた  
子供の前で……

もう……

悪い悪い……  
でも、悠斗も俺の子だから  
可愛い彼女くらいできるぞ！

最近……僕にあんまり  
構ってくれならし  
なのになんて……

ママみたいな人……  
それって難しくない？  
学校の友達もママのこと  
ベタ褒めするくらい  
だったのに

ママは、いつものように僕のこと  
「愛してる」「好き」って言ってくれる  
けど、本当はすっごく寂しい……  
でも、そうだ……  
僕がママと仲が良すぎるなんて  
雅樹くんは「カッコ悪い」  
「キモい」とか思われたら嫌だし  
我慢しないとダメだ……

はぁ……

あー、その友達ってまさきくん……  
だったっけ？  
その子！ 見る目あるなあ！  
今度、また家のご飯にも誘って  
あげなさい

ニコッ♡

ニコッ♡

雅樹くん、よね……もう♡  
あんまり下手なこと  
言うものじゃないのに……♡

悠斗の一番の友達になってくれた  
んだし、そのおかげでお前も学校  
楽しそうだもんなあ！



あらあら……  
彼ったら大人気ね♥

フフッ

野球も好きなんだろう？  
ちょっと語りたいな……

えーっ……野球は  
僕詳しくないんだけど？

少し話すだけさ……  
なんなら、泊まってもらったら  
いいじゃないか！

え……いいの？

キレイになった……なんて  
生活習慣が変わってもなりののに  
もしそれが本当なら、原因は  
一つしかない。

そのくらい構わないさ  
俺も色々話してみたいしな  
ママはもう何度か顔を  
合わせてるんだろ？

え、ええ……  
見た目は悠斗と同級生とは  
思えないぐらいなんだけど

デカいんだってなあ！  
悠斗も負けないように  
たくさん食えよ？

お泊り……さすがにセ○クスは  
求められないわよね？  
でも、悠斗の部屋の前で強引に  
つてこともあったし♡

家族の楽しい夕食の時間  
なのに、私は頭の片隅で  
ここに居ながら彼のことを  
考えてしまってた。

それを言うなら  
パパもでしょ……  
同じくらいの量は  
食べてるし

アレも……♡

キョ……♡

んき♡

ア……♡

んき♡

バレてはいけない秘密……  
家でこんな堂々と生セ○クス……  
しかも息子の友人となんて……

おばさんもう交尾に対する  
戸惑いとかなくなってきたんねw w

んはああっ♡  
ふか……いっ♡

しかし、何度もデカち○ぽを教え  
込まれたおま○こは、彼専用の  
形へと変わってしまった。

あつ……はんっ♡  
そ、そんなわけ……ッ♡  
やっ♡ いきなり突かない  
で……♡

本気汁垂れ流し過ぎて  
椅子まで濡れてるけど？  
ここ……悠斗がいつも  
座ってるところなんでしょ？



一度スイッチが入ると  
腰が勝手に動いて快感を  
求めてしまう……

何度入れても苦しい  
くらい大きい♡  
それなのに、気持ち良くて  
……♡

あなたがっ♡  
赤ちゃんの部屋あ♡  
ズンズンするから♡  
でしょ……はあんっ♡

たん♡

ハ♡

フッ♡

フッ♡

グチ♡

グチ♡

ギョ♡

ギョ♡

それで、目の前の席がおじさんかあ……  
このスケベま○こを奪っちゃって申し訳  
ないけど、今度会うのが楽しみだなあ

なんでわざわざ回に出すの♡  
そんなこと言われると  
想像しちゃって……♡♡

あゝ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

きゅ♡  
きゅ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

お、ま○こ縮まったw

あゝ♡  
あゝ♡  
あゝ♡

はっ♡



顔合わせたとき、おじさんに  
謝った方がいいっすか？  
もうこのま〇こ、俺のモノになったん  
すよーすいませんって……

ひあっ♡ あなたの  
物じゃない……でしょ♡  
私は無理やり……無理、やりに  
やらされて……ああ、はあんっ♡

気持ちいいっ♡  
おま〇こお♡ ダメっ♡  
このおち〇ぼ良すぎてっ♡  
蕩けちゃううう♡

おばさん、本当に強情だなあ  
セフレ認めて、今も自分で  
すっげえ腰振ってお漏らしも  
してるのにさあ

グチ

グチ





ふあいつ♡レロちゅる♡  
じゅるるるっ……ちゅっ♡

ペロチュー気持ちいい♡  
やだ……もつとHなお汁が  
出ちゃおう♡

おばさん  
舌絡めて！

ちゅっ♡

しゅっ♡

ちゅっ♡

ん♡

ん♡

フム♡

ん♡



そ、そんな……あ、ふんっ♡  
ダメよ♡ 二人ともいるの♡  
バレちゃうわ……っ♡

そのドキドキがいいんじゃない！  
俺も鬼じゃないから悠斗と  
おじさん、どっちの側で交尾  
するか選ばせてあげますから！

あ、そうそう……  
わかってると思うけど  
お泊りの日も生セ○クスだからね？  
声ちゃんと我慢してよ？

え、選べないわ……ああッ♡  
声出ちゃうのっ♡ はあんっ♡  
我慢できない……ッ♡

い、い

ちゅわん♡

あ、あ

はっ♡

はっ♡

きゅん♡  
きゅん♡

あ、あ  
ぐちゅ

大丈夫だって……  
ゆっくり考えていいから  
とりあえず、その日に  
教えてよ!

い、い

ぐちゅ

あ、あ

あ、あ

こんなトロけた雌の声を聞かれても  
したら……そう考えただけでおま○こ  
がキムンっつと締まった。

ま〇こ締めり良すぎッ!!  
あー……そろそろ出そう!!

ええっ♡  
また……言う、のお♡  
ああ……ッ、あん♡

おばさんっ!  
昨日みたいにオネダリ  
して!!

早く早く!!  
その方がザーメン  
いっぱい出るから!!

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ブチ♡

あ♡

ブチ♡

あ♡

あ♡





そりゃお泊りの日。

がちゃ

いらっしやい♥  
また日に焼けたんじゃない？

そりゃもう、炎天下の中で  
練習だったんで……  
おかげで、ちよっとの間  
お婆さんの体もお預けに  
なっちゃって、今日までに  
夢精するかと思いましたがよー

おんこ♥

前のHのときから  
ず、ずっと抜いてないの？

当たり前でしょ！  
おばさんのおま○こに  
中出しするんですから！！

で……どっちの側で交尾するか  
決めてるんでよね？

え、ええ……♡  
んんっ、こら……  
今揉まないの♡

もいゅん♡

あー楽しみすぎてやばい！！  
悠斗らがいるときに  
勃起しないか心配ですよ！

私もその間お預けだったのに  
そこにずっと溜めてたザーメン  
注がれちゃうの……♡  
想像しただけで体が♡♡

もう♡♡

雅樹くん、いらっしやい  
ママってば、僕が出るって  
言ったのに……

んっ♡ ま、待たせたら  
悪いでしょ？

おいっす！  
今日は楽しもうなあ！！

私も……いけない事なのに  
ドキドキしてる……♡  
悪いママでごめんね……

もみ♡

もみ♡

もみ♡

もみ♡



夕飯までは時間あるし  
まず、何するー？

自分の家だと思って  
ゆっくりしていいってね？

あざっす！

あとでどっちでやるのか  
ちゃんと教えてねー？

ドキ  
ドキ  
♡

ドキ  
ドキ  
♡

もみ  
♡

もみ  
♡

キュン  
♡

……  
♡

ドキ  
♡

夜が待ち遠しい……スケベな雌に  
変えられてしまった私は息子の  
前だというのに、アツコが濡れ  
始めるのを感じていた。

— おわり —